

◆政府 子ども・子育て会議基準検討部会

子ども・子育て会議基準検討部会(第 6 回会合) が開催される

平成 25 年 10 月 18 日(金)、政府の子ども・子育て会議基準検討部会第 6 回会合が開催され、全日私幼連から【北條泰雅】副会長が出席しました。当日は議事次第より①公定価格②地域型保育③確認制度④地域子ども・子育て支援事業（一時預かり事業等）について説明と審議が行われました。

会議の冒頭に福岡資麿・内閣府大臣政務官より、就任のあいさつがありました。政務官は、あいさつの中で「子ども・子育て支援新制度は、子どもの最善の利益の観点を大切に予算も含めて検討を進めていきたい」と発言されました。

議題に入り、北條委員は、公定価格について、保育所が従来のままの委託費を払う仕組みとなつたことは他の施設や子どもに対して平等な制度なのか疑問が残る。そもそも何故、そのような経緯に至ったのか一般の方にも分かるよう説明いただきたい。公定価格の前提となる開所時間について、11 時間開所とすることが 11 時間保育とならないように注意いただきたい。確認制度について、施設型給付を受ける幼稚園は私立学校関係法令とどのような関係にあるのか次回以降に説明いただきたい、と発言しました。

◎その他の主な意見

【宮下委員】公定価格について、基本指針（案）の理念を反映いただきたい。施設型給付については、認定こども園・幼稚園・保育所の間で公定価格について整合性を確保してほしい。また、園児募集や保護者への説明時期に留意し、十分な協議のうえ速やかに示してほしい。一時預かり事業について「幼稚園型」が提案されたのは重要。

【荒木委員】公定価格について、実態調査から教員の給与が一般職種と比較して低いことから、処遇改善を行う必要がある。

【秋田委員】公定価格について、優先順位を決めて議論すべき。質の改善をするために職員配置や処遇改善などの仕組みを検討することが必要。一般の方が見ても分かりやすい仕組みが必要である。

[今号は2枚]

※都道府県団体におかれましては、お手数ですが本紙を加盟園へご伝達くださいますようお願い申しあげます。

※子ども・子育て会議に関しましてご意見がありましたら全日私幼連宛にFAXまたはメールでお寄せください。

F A X : 03-3263-7038 メール : info@youchien.com

※子ども子育て会議の資料は下記URLからダウンロードできます。

内閣府HP http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/kodomo_kosodate/index.html